

第23回全国キリスト教学校人権教育セミナー

# 「つれもていにか、 あんじょういにか」

— 経験をつなぐ、現場に学ぶ —

2012年8月8日(水)～8月9日(木)

会場：在日韓国基督教会館 (KCC)  
プール学院中学校・高等学校



主催

第23回全国キリスト教学校人権教育セミナー実行委員会  
全国キリスト教学校人権教育研究協議会〈全キリ〉

(ホームページ <http://zenkiri.junyx.net>)

## 開催の目的

- ① キリスト教学校および公私立学校で人権教育に関心を持っている教職員、また人権教育に関心を寄せるキリスト者・市民・保護者・学生の出会いの場をもつ。
- ② 人権教育の実践に学び合い、分かち合い、建設的な関係を築く。
- ③ キリスト教学校での人権教育のあり方を探求し、人権教育の広がりを作る。

## 第23回全国キリスト教学校人権教育セミナーにご参加を！

### 「つれもていこか、あんじょういこかー経験をつなぐ、現場に学ぶー」

主の御名を賛美いたします。

全国キリスト教学校人権教育研究協議会は、キリスト教学校・教会、キリスト者による人権教育を深めるために、毎年夏に全国セミナーを開催してきました。

今年は第23回セミナーを、1999年の大阪女学院での開催以来13年ぶりに、KCCとプール学院中学校・高等学校を会場として、大阪で開催いたします。

教育、なかんずく人権教育・平和教育を身のあるものにしてしようとする際に痛感させられるのが、過去の経験を知り次にそれを伝えていくこと、そして現場に行き、当事者に出会いその現実を学んでいくことです。

昨今、人権のための活動・教育の担い手が世代交代し始め、またその現場も急激に姿を変えつつあります。長年に渡って地道な闘いや取り組みを続けてきた方々の発言が聞け、まだ過去の姿が見て取ることができる今のうちに、その経験と思いを若い世代に引き継ぎ、二度とあってはならないことや未来に続けていくこと、新しく始めるべきことを考えるのは非常に重要なことだと考えます。

その意味を込めて今年は「経験をつなぐ、現場に学ぶ」をテーマとし、多彩な「歩く分科会」とそれぞれの地で長年活動してきた方たちの話を設定して「経験」と「現場」に学ぶことにこだわっています。

そして、昨年来全国の注目を集める大阪の教育現場で何が起きているか、当事者の発言を受ける場を設けます。そして独り決めではなく、「みんなでいっしょに教育を進めていこう、きつとうまくいくから」という意味で、今年のセミナーの『かけ声』として「つれもていこか、あんじょういこか」という(ちょっと古い)大阪弁をテーマの最初にもってきました。大阪らしい「濃い」プログラムを用意して、全国の皆さんの参加をお待ちしています。

#### ●テーマ 「つれもていこか、あんじょういこかー経験をつなぐ、現場に学ぶー」

#### ●日程 2012年8月8日(水)～9日(木) \*今回は1泊2日のプログラムです

#### ●会場 在日韓国基督教會館(KCC)・プール学院中学校・高等学校

★KCC 〒544-0032 大阪市生野区中川西2-6-10

大阪市営地下鉄千日前線・今里筋線「今里駅」下車、2番出口(今里交差点南西角)から南(大池橋方面)へ徒歩約10分

★プール学院中学校・高等学校 〒544-0033 大阪市生野区勝山北1-19-31

JR環状線「桃谷駅」下車、徒歩7分

#### ●参加費(事前振込となります) 出張13,000円/自費10,000円/学生8,000円

(参加費にはセミナー諸費用・食事代[夕食1・昼食2]・協議会会費(ニュース購読費、協議会運営協力費)が含まれます)

☆本セミナーは全日程参加を原則としております。よって部分参加費の設定はございません。

#### ●宿泊 各自でご予約ください。

#### ●歩く分科会 ※詳しくは4～5頁の案内をご覧ください。

①在日コリアンの歴史と今(申込先着20名)

②大正リトルオキナワ～無意識の暴力に気づく旅(申込先着20名)

③大阪人権博物館～人権・太鼓ロードをめぐる(申込先着15名)

④釜ヶ崎～過去と現在(申込先着15名)

⑤大阪城周辺の戦跡(申込先着20名)

#### ●申込 7月7日(土)までに、別紙の申込書2枚を下記へ封書またはFaxでお送りください。

または、「全国キリスト教学校人権教育研究協議会」のHP <http://zenkiri.junyx.net> から申込書をダウンロードして、メールに添付してください。

#### ●申込先 【郵送】〒537-0025 大阪市東成区中道1-12-7-703 阿部方

「第23回人権教育セミナー実行委員会」

【FAX】06-6976-3596 (阿部)

【メール】zenkiri2012@gmail.com

※お問い合わせはメールまたはFAXにてお願いいたします。

※参加を申し込まれた方には7月末日までに受付確認書をお送りします。

#### ●送金先 郵便振替口座番号：00900-1-282527

加入者名：第23回人権教育セミナー実行委員会

※7月20日(金)までにご送金ください。複数名分を一度に振り込まれる場合は、備考欄に内訳をご記入ください。

## 2012年度 第23回全国キリスト教学校人権教育セミナー日程

1日目 8月8日 (水)	
9:30~10:00	集合・受付 (KCC大ホール) オリエンテーション 基調報告
10:45~12:00	開会礼拝 (関田寛雄さん) 証言 (奥野泰孝さん)
12:00~13:30	昼食 (参加者顔合わせ、歩く分科会事前学習・説明) *お弁当とお茶を用意します。
13:30~15:30	講演: 金成元さん「在日韓国人として生きて来て —日本の共生社会と韓国の民主化を求めて—」
15:30~17:00	報告 (高橋寿弥さん) リレートーク「外国にルーツをもつ子どもたちと多文化教育」
17:30~19:00	夕食・交流会 *オモニたちの韓国料理をお楽しみください。
19:00~20:00	趙博さんコンサート
20:30~	懇親会 (オプション) *会場を移して親睦を深めます。 

2日目 8月9日 (木)	
9:00~13:30	歩く分科会 *集合時間・集合地はコースごとにちがいます  ①在日コリアンの歴史と今 ②大正リトルオキナワ～無意識の暴力に気づく旅 ③大阪人権博物館～人権・太鼓ロードをめぐる ④釜ヶ崎～過去と現在 ⑤大阪城周辺の戦跡
~13:30	プール学院中学・高校へ集合
13:30~14:00	分科会ごとに分かちあい
14:15~15:15	派遣礼拝「経験をつなぐ、現場に学ぶ」(本田哲郎さん)
15:15~16:00	「全国キリスト教学校人権教育研究協議会」総会
16:00	終了

●主催 全国キリスト教学校人権教育研究協議会／第23回全国キリスト教学校人権教育セミナー実行委員会

●後援 カトリック中央協議会学校教育委員会／キリスト教学校教育同盟／キリスト教保育連盟／  
全国在日外国人教育研究協議会／日本カトリック学校連合会／日本キリスト教協議会教育部

●賛同 大阪私立学校人権教育研究会／カトリック大阪大司教区社会活動センター／外国人住民基本法の制定を  
求める全国キリスト教連絡協議会／日本カトリック正義と平和協議会／カトリック部落差別人権委員会  
在日韓国人問題研究所／在日大韓基督教会／日本キリスト教協議会在日外国人の人権委員会／日本キ  
リスト教協議会部落差別問題委員会／日本基督教団在日韓国・朝鮮人連帯特設委員会／日本基督教団部  
落解放センター／日本キリスト教婦人矯風会／日本聖公会人権担当／日本バプテスト同盟／日本バプテ  
スト連盟在日・日韓連帯特別委員会／日本バプテスト連盟部落問題特別委員会／日本YWCA／部落問題  
に取り組むキリスト教連帯会議 (交渉中を含む)



## プログラムの内容と担当者の紹介

**開会礼拝 関田寛雄さん**（日本キリスト教団神奈川教区巡回教師、本協議会会長）

「死魚は流れに流されて行くが、活魚は流れに逆らって泳ぐ」（内村鑑三）という言葉があります。オリンピックにも絡めて国歌斉唱・国旗掲揚の強制の流れが強まっています。

明日の平和な日本のために「活魚」として泳ぎ続けましょう。

**証言 奥野泰孝さん**（大阪府公立学校教員）「キリスト者として君が代起立強制に向き合う」

**講演 金成元さん**（KCC館長）「在日韓国人として生きて来て一日本の共生社会と韓国の民主化を求めて」

日本での植民地支配の清算と人権保障、及び祖国民主化と分断の克服などについて、「在日」のキリスト者として求め、闘ってこられたその経験とその折々の思いを若い世代に伝え、つなぐという意味で話していただきます。

**報告 高橋寿弥さん+リレートーク**

大阪の私学で長年、私学人研（大阪私立学校人権教育研究会）の「多民族共生教育研究委員会」に属し、在日外国人教育、特に在日韓国朝鮮人教育に携わってきた立場から、外国籍生徒をめぐる私学の課題についてお話ししたいと思います。特に外国籍生徒の把握、日本の教職員の意識のあり方について提起し、大阪に限らない「学校の中の多民族共生」のあり方について共に考えたいと思います。

そしてリレートークでは、長年外国人教育の当事者であった教員や保護者、そして若い世代の経験・意見に学び、私たちが現場で何を意識し、どう教育に返していくか考えたいと思います

そしてリレートークでは、長年外国人教育に携わってきた教員や外国籍教員の経験・意見に学び、私たちが現場で何を意識し、どう教育に返していくか考えたいと思います。

◇報告 高橋寿弥さん（関西学院千里国際中等部・高等部教員）

**趙博さんコンサート**

趙(チョウ)博(バク)さんは、「浪速の歌う巨人・パギヤン」と称され、音楽・芝居・落語・浪花節などをこなす素晴らしい力の持ち主です。大阪生まれの在日韓国人 2 世で、神戸市外大ロシア語学科を卒業し、関西大学大学院で文学修士も得られています。2004 年までは有名予備校で英語の講師もされていましたが、今は芸能活動を主とされています。

音楽 CD アルバムは「ガーリックちんどん」「彼処此処(おちこち)」「『恨』歌集」「星の天秤」「趙博ベスト 30」などがあり、またマルセ太郎さんの「スクリーンのない映画館」に音楽を加味した「歌うキネマ」公演も優れたものです。演目は特攻隊員を描いた「ホテル」「マルコム X」「砂の器」「風の丘を越えて(西便制)」「パッチギ」などがあります。

ラジオ関係では、神戸市長田区のコミュニティ FM わいわいで DJ を担当したり、神奈川県相模原市のコミュニティ FM さがみでもレギュラー番組を持たれています。

著書には『ぼくは在日関西人・浪速の歌う巨人パギヤン奮闘記』（解放出版社 2003 年）や『英語がわかる』（河合出版 1999 年）などもあります。

芸能活動に加えて人権活動家としても活躍され、東奔西走の忙しい中から、セミナーに時間を割いてくださいました。そのパギヤンから、8 月 8 日の夕べには、多くのメッセージをみなさんといっしょに受け取ることを企画してみました。

**歩く分科会①在日コリアンの歴史と今**

韓流の隆盛に隔世の感がありますが、そんな今こそ、韓流の源流をしっかりと確認しておくことが求められています。近代の植民地政策、そして、それを清算することなく過ごした戦後の歴史の中で、韓国・朝鮮人に対する差別は続き、現在もなお、大阪府、市は授業料「無償化」から民族学校を除外しています。しかし、大阪はかつて「難波の津」と呼ばれ、古くから中国や朝鮮との交流の窓口でした。文字文化を伝えた百済の王仁博士が「難波津の歌」を詠んだとされています。

今回、人口の 2 割を在日韓国・朝鮮人が占める生野区を歩き、古代以来の善隣友好の歴史を訪ね、食を中心とした韓国・朝鮮文化に触れ、この地で共生社会を築こうとしている人々と出会いたいと思います。

◇集合 8 月 9 日(木) 9:00 JR 環状線「鶴橋駅」中央改札(つるのひろば)

◇案内 高橋寿弥さん(関西学院千里国際中等部・高等部教員)

宮内陽子さん(元愛徳学園中学・高校教員)

◇コース JR 鶴橋駅→国際市場→御幸森神社→朝鮮第 4 初級学校→コリアタウン→桃谷駅

◇参加者 先着 20 人(2 コース 10 人ずつに分かれます)

◇参考図書 上田正昭監修、猪飼野の歴史と文化を考える会編集

『ニッポン猪飼野ものがたり』(批評社 2011 年)

学校法人きのくに子どもの村学園編集

『日本の平和をささえる過去(増補版)

—子どもの村の中学生が考える平和—

(きのくに子どもの村学園 2010 年)



## 歩く分科会②大正リトルオキナワ～無意識の暴力に気づく旅

大阪市西部の大正区では、住民の4分の1が琉球弧にルーツをもつ人々だといわれています。かつてはアパート入居者の募集や求人広告に「琉球人おことわり」を掲げる露骨な差別もみられました。1903年の第5回内国勸業博覧会では、アイヌ民族らとともに生身の人間である琉球人が動物のように展示されたこともあり。太平洋戦争末期に「捨て石」とされたことも含めて、ヤマトンチュがウチナンチュを差別してきた歴史は誰もが認める事実でしょう。しかし、それは過去のものなのでしょうか。

この分科会では、大正の「リトルオキナワ」をめぐる、関西沖縄文庫にて金城馨さんとともに基地問題、昨今の沖縄ブーム、沖縄修学旅行などにみる差別性を考え、ヤマトンチュのいう「連帯」、「理解」、「多文化共生」の問題点をも考え、深めたいと思います。

◇集合 8月9日(木) 9:00 大正区役所前

(JR環状線「大正駅」または大阪市営地下鉄長堀鶴見緑地線「大正駅」2番出口→市バス「大正橋」②～⑤番乗り場から乗車～「大正区役所前」下車 乗車時間10分程度)

\*詳しくは大正区役所への交通経路 <http://www.city.osaka.lg.jp/taisho/page/0000077091.html>

◇講師 金城馨さん(関西沖縄文庫)

◇内容 昭和山、落合上・落合下渡船、大阪沖縄会館、平尾商店街などを巡るフィールドワーク(1時間半程度)と関西沖縄文庫でのお話。(当日の都合で訪問地を変更することがあります)

◇参加者 先着20人

◇参考図書 演劇「人類館」上演を実現させたい会編『人類館 封印された扉』(アットワークス 2005年)

## 歩く分科会③大阪人権博物館～人権・太鼓ロードをめぐる

大阪人権博物館が建つ大阪市・浪速地区は、「渡辺」、「西濱」、「浪速」と変遷し、300年の歴史を有する「皮革のまち」の歴史があります。人権に関する総合博物館として設立された「大阪人権博物館(リバティおおさか)」の展示観覧、その後地区内の史跡やモニュメントなどが整備された「人権・太鼓ロード」などをめぐります。大阪人権博物館にて解説を受けた後、館内、フィールドワークへ出発します。歩行距離は約5～7キロを予定しています。随所にトイレ、休憩場所があります。

人権博物館は1985年開館以来142万人の来館者があります。一時は低迷した入場者も昨年度は7万9千人に増えています。大切な人権教育の施設であり「人が人として生かされる」と語られる重要な場に学びましょう。

◇集合 8月9日(木) 9:30 JR環状線「芦原橋駅」南口改札

◇案内 大阪人権博物館職員

◇コース JR芦原橋駅 → 大阪人権博物館 → 人権・太鼓ロード

## 歩く分科会④釜ヶ崎～過去と現在

「釜ヶ崎」をご存じですか。釜ヶ崎はれっきとした地名でした。地図上から消えたのは1922年です。しかし、その名は住民の間では生き続けていました。1961年8月、釜ヶ崎で日雇労働者がタクシーにはねられました。警官は、救急車を呼ぶより現場検証を優先しました。目撃した日雇労働者は、「オレたちかて人間や」と抗議しました。これが後に「釜ヶ崎暴動」と呼ばれる事件で、再び「釜ヶ崎」の名が日本全国から注目されるようになりました。それまでも釜ヶ崎を有名にした事件があります。米騒動(1918年)です。米騒動を全国化する要因を作ったのは釜ヶ崎の女性です。

釜ヶ崎には、100年以上の歴史があります。第5回内国勸業博覧会(1903年)開催のため「木賃宿街」長町(日本橋)から強制移住させられた人々によって町は大きく変わります。戦後は、エネルギー政策転換で失業した炭鉱労働者が職を求めて集ってきました。日雇労働者の町、寄せ場釜ヶ崎の誕生です。釜ヶ崎は日本の経済成長を支えた日雇労働者の生活の場でした。しかし、バブル崩壊とともに再び労働者は失業し、野宿生活を強いられます。1990年代、釜ヶ崎とその周辺で野宿する労働者は1万人近くになりました。しかし、今は住民の半数以上が生活保護で生活しています。釜ヶ崎の歴史とその課題は、そのまま日本社会の課題です。「釜ヶ崎の歴史を歩く」ことで、その点に気付いてくだされば幸いです。

◇集合 8月9日(木) 9:00 JR環状線「新今宮駅」西口改札(南海電車方面)

◇講師 水野阿修羅さん(釜ヶ崎日雇労働者)

◇参加者 先着15人

◇参考図書 酒井隆史著『通天閣』(青土社 2011年)

原口剛、稲田七海、白波瀬達也、平川隆啓編著『釜ヶ崎のスヌメ』(洛北出版 2011年)



## 歩く分科会⑤大阪城周辺の戦跡

戦前大阪城の東側には、大阪砲兵工廠という大砲や弾薬類を製造するアジア第一の大軍需工場がありました。アメリカ軍の攻撃対象とされ、B29爆撃機100機以上による大空襲を何度か受け、大阪城には1t爆弾による石垣のズレや戦闘機の機銃掃射跡が残されていたり、女子防空通信隊の碑や旧第四師団司令部の建物も残っていたりします。さらに、教育塔や大村益次郎殉難碑、5000基以上の墓石が並ぶ旧真田山陸軍墓地などの見学も予定しています。

今回の分科会では、大阪城の周りを徒歩で巡ります。暑い時期ですので、帽子・日傘などや飲料水と、歩きやすい靴をご準備ください。

なお、昼食会場は映画「サード」「四季・奈津子」などの監督、故前田勝弘さんに関係するお店です。

- ◇集合 8月9日(木) 9:00 JR環状線「京橋駅」南口改札
- ◇案内 佐々木正浩さん(明星中・高等学校人権教育推進委員会)
- ◇参加者 先着20人
- ◇参考図書 開高健著『日本三文オペラ』(新潮文庫 1971年)  
梁石日著『夜を賭けて』(幻冬舎文庫 1997年)  
田辺聖子著『私の大阪八景』(岩波現代文庫 2000年)  
今江祥智著『ぼんぼん』(新潮文庫 1987年)



## 派遣礼拝 本田哲郎さん 「経験をつなぐ、現場に学ぶ」

フランススコ会修道士。1978年ローマ教皇庁聖書研究所を卒業し、1989年から現在に至るまで、大阪釜ヶ崎にて、日雇い労働者に学びつつ、聖書を読み直し、また「釜ヶ崎反失業連絡会」などの活動に取り組んでいる。

聖書の個人訳として『小さくされた人々のための福音—四福音書および使徒言行録』(新世社 2001年)、著書として『小さくされた者の側に立つ神』(新教出版 1990年)、『釜ヶ崎と福音—神は貧しく小さくされた者と共に』(岩波書店 2006年)などがある。

## 会場へのアクセス

### KCC

- ◆ 地下鉄で  
大阪市営地下鉄千日前線・今里筋線「今里駅」下車、2番出口(今里交差点南西角)から南(大池橋方面)へ徒歩約10分(2番出口から右へ直進です)
- ◆ JR環状線、近鉄電車  
「鶴橋駅」下車、南東方面へ徒歩約20分
- ◆ タクシーで  
JR鶴橋駅前からが便利です。運転手に「<sup>いまざとすじ</sup>今里筋(大池橋方面)のパチンコエンパイヤまで」と言えばわかります。「パチンコエンパイヤ」の向かいがKCCです。

### プール学院中学校・高等学校

- ◆ JR環状線「桃谷駅」より徒歩7分

